



しげひら

第2号 令和2年5月22日

学校ウェブサイト: www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~jh-kamityu/blogn2611a/blognplus/

上市来中キャッチフレーズ

～個性輝き，協力し，笑顔あふれる学校～

おもな行事

6月



- 1日(月) 小中合同研修会(道徳)
- 3日(水) ガーデン清掃
- 15日(月) メディアバイバイ週間
- 19日(金) 災害時引き渡し訓練
- 22日(月) 1学期末テスト(～24日)
- 26日(金) 地区道徳研修会

5月7日～学校が再開されて

校長 西園浩二

五月晴れの心地よい風が吹き，気持ちの良い季節となつてまいりました。

4月末から続いた臨時休業が明けた5月7日(木)の登校日，久しぶりに生徒の皆さんの元気な姿が学校にあふれました。この臨時休業の間，学校の校庭や校区内の道路などで体力づくりを行っている生徒を数多く見かけました。しかし，さすがにこれだけ長い期間の休みが続くと，体力は低下しているように見えました。体育の授業や部活動等で少しずつ体力回復に努めてほしいと思います。ちなみに，例年5月に開催していた校内マラソン大会は，2学期以降に延期する予定です。1学期予定のいろいろな行事も，感染症の予防・拡大防止という安全面を第一に考えて対応することにさせていただきます。

5月13日(水)，3年生にとっては初めての實力テストがありました。生徒の皆さんは必死に取り組んでいましたが，手応えはどうだったのでしょうか。まずは今の自分の力を把握し，その上で反省して今後の学習に生かしてほしいと思います。自分の夢や目標の実現に向けて，一步一步着実に努力して学力を積み上げてください。

さて，国の緊急事態宣言から学校が再開されましたが，感染予防は継続していかないといけない状況です。新型コロナウイルス感染症に対してのワクチンや薬の開発等もまだ十分でない状況のなかで，感染症対策として「新しい生活様式」等が紹介されています。

学校では，マスク着用の徹底(家庭科の授業でのマスク作成)，手洗い・うがい，人との間隔を開ける，毎朝検温の実施と健康観察の徹底，教室等の定期的な換気，給食等の横並び，不要不急の外出(県外等)の自粛，3密を避ける取組等を行っているところです。

春から夏への季節の変わり目で，体温調節が難しく体調を崩しやすい時期でもあります。体調が悪いときには無理をせず休むことも大事です。健康面には何よりも十分留意して乗り切っていきましょう。何か気になることがあれば学校に遠慮なくご相談ください。



交通安全教室

5月13日(水)に本校体育館で，日置警察署交通課横川さんを講師に招いて，交通安全教室が行われました。

県内・市内の交通事故の件数等を交えて，交通ルールの大切さについて話しをしていただき，生徒にとっても貴重な1時間となりました。講話の後に，自転車点検の合い言葉「ぶ(ブレーキ)た(タイヤ)は(ハンドル)しゃ(車体)べる(ベル)」を実際の自転車を使いながら説明して頂きました。中学生はそれに加えて，ライトと反射板のチェックも行してほしいという願いもありました。登下校に使用する自転車だけでなく，普段使用する自転車の点検もしっかりしましょう。



最後に，北山莉子さん(3年)が力強い交通安全宣言を述べ，東福大輝くん(2年)のお礼の言葉で教室が終了しました。上市来中から交通事故を絶対に出さないように，交通ルールと自分の命をしっかり守っていきましょう。



交通安全宣言

- 私たち上市来中学校の生徒は，交通ルールを守り，
交通安全を十分意識して生活します。
- 一つ，交通マナーを守り，しっかりと整備された自転車に乗ります。
 - 一つ，一時停止や道路標識をしっかりと確認します。
 - 一つ，二人乗りや並列走行など迷惑で危険な乗り方はしません。



学校再開から 2 週間

4 月終わりから 5 月始めにかけて休業が続きましたが、新型コロナウイルス対策をしながら学校も再開することになりました。久しぶりの学校に戸惑いながらも楽しそうに会話をしている様子が見られて、とても微笑ましかったです。2 週間が経ち、少し疲れが見えてきた生徒もいましたが、3 密（密集・密閉・密接）にならないように気をつけながら、これからの教育活動を進めていきたいと思います。



【1 年生国語授業の様子】



【2 年生家庭科マスク作成の様子】



【3 年生実力テストの様子】

梅収穫

今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から梅収穫ができるかどうか不安視されていましたが、3 密に気をつけながら、無事に収穫することができました。今年は不作でなかなか収穫量は上がりませんでした。久しぶりの学校行事に、生徒も楽しそうに活動していました。

できるだけ早く新型コロナウイルス感染が終息し、生徒が思いっきり気兼ねなく活動できる日が来ることを願うばかりです。



梅収穫後の全員写真



南日本新聞『若い目』掲載

1 年

吉田太陽「初心をもう一度」

初心をもう一度
吉田 太陽
4 月初め、大きな期待とともに中学校に入学した。ようやく慣れてきたと思っていたら、残念なことになった。新型コロナウイルス対策で学校が休みになってしまった。安全のために仕方がないが、勉強がなくなるのは都合が悪かった。僕は勉強が得意ではない。学校でもじつくりと教えてもらわないと、分からないことが多い。だから学校が休みになって一番困ったのは宿題だ。分からない問題は解けない。どうしたらいいかわからず困っている。父がこうすればいいんだよと休みの間いつも優しく教えてくれた。父のおかげで時間をかけず終わらせることができた。家族や周りの人たちのありがたさを改めて感じた。この感謝の気持ちを、どこかで返せればいいと思う。僕はまだまだ成長できるはずだ。中学校生活もまた始まり、入学式のときの気持ちを思い出している。今からが、また僕にとって挑戦できる日々になるはずだ。
(日置市)

2020(令和2)年

5 月 14 日

木曜日

旧暦4月22日
先勝

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

きょうの歴史
1971(昭和46)年

南日本新聞



御礼

地域の方から、雑巾とお茶を学校にいただきました。本当にありがとうございました。